

～森と湖に親しむ旬間行事～

「あつまれ！鳴子ダム2012」実施について

鳴子ダム「森と湖に親しむ旬間」行事実行委員会（実行委員長：大崎市長）では、7月28日（土）に「あつまれ！鳴子ダム2012」を実施いたしました。※イベントの様子は別紙による

国土交通省及び林野庁は、毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」として定めています。

この旬間は、昭和62年度より開始され、国民のみなさんに森林や湖に親しむことにより、心と体をリフレッシュしながら、森林やダム等の重要性について理解していただくことを目的としています。

鳴子ダム「森と湖に親しむ旬間」行事実行委員会では今年も「あつまれ鳴子ダム2012」として7月28日（土）に荒尾湖畔公園を主会場に、ダムや水源地の自然環境に親しみながら、子供から大人まで楽しんで学べる機会となるよう体験型のイベントを中心に実施しました。当日は天候にも恵まれ、大盛況のうちに終了することができました。

鳴子ダムホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/>にも掲載します。

※発表記者会 古川記者クラブ
東北電力記者会
宮城県政記者会
東北専門記者会

<問い合わせ先>

鳴子ダム「森と湖に親しむ旬間」行事実行委員会

（東北森林管理局宮城北部森林管理署、東北電力(株)宮城支店、宮城県北部土木事務所、大崎市、電源開発(株)火力発電部鬼首地熱発電所、宮城県大崎地方ダム総合事務所、(株)大崎タイムス社、鳴子ツーリズム研究会、鳴子漁業協同組合、NPO法人鬼首山学校協議会、鳴子ダム管理所）

【事務局】国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所

所 長 松川 正彦

専門職 浅野 隆郎

TEL 0229-82-2341 FAX 0229-83-3855

～森と湖に親しむ旬間行事～

あつまれ！鳴子ダム2012イベント風景

鳴子ダムでは、森と湖に親しむ旬間行事として今年も7月28日(土)に荒雄湖畔公園を主会場に、「あつまれ鳴子ダム2012」として実施いたしました。天候にも恵まれ、大盛況のうちに終わることができました。参加頂いた方々お疲れ様でした。

親子木工教室(巣箱づくり)



鳴子ダム探検ツアー(貯水池巡視体験)



森とあそぼう!(森林教室)



手づくり体験(紙すき体験)



手づくり体験(水力発電工作)



昼食セレモニー



いわなつかみどり



イベント内容

- 親子木工教室
- ダム探検ツアー
- 森とあそぼう!
- 手づくり体験
- 昼食セレモニー
- パネル展示
- イワナのつかみ取り
- ※イベント参加者(スタッフ含む)
約160人